

5 年	単 元 名	わたしたちの生活と食料生産 「これからの食料生産とわたしたち」
(教科) 社会		

1. 単元の目標 ※知識・技能の観点からは記述省略

<ul style="list-style-type: none"> ○生産物の種類や分布、生産量の変化、輸入など外国との関わりなどに着目して、食料生産の概要を捉え、食料生産が国民生活に果たす役割を考え、表現する。(思考・判断・表現) ○生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目して、食料生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現する。(思考・判断・表現) ○日本の食料生産の現状と課題について関心をもち、これからの食料生産の在り方について意欲的に調べたり考えたりする。(主体的に学習に取り組む態度)

2. 学校図書館活用のポイント※目標との関連も踏まえて

・図表やグラフを読み取るとともに、複数の情報も加味しながら判断し、自分の言葉で根拠を書く。

3. 授業での活用場面

学習活動	学校図書館の関わり
<p>①味噌汁は日本の料理と「言える」か「言えない」のか考える。 [予想される児童の反応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「味噌汁は日本の伝統的な料理」 ・「昔から食べられていたし自分の家でも毎日食べる」 <p>②本時のめあてを把握する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>(食料自給率)に注目して、みそ汁は日本の料理と「言える」か「言えない」かを考える。</p> </div> <p>③食料自給率に注目して、味噌汁は日本の料理だと「言える」か「言えない」か考える。 [予想される児童の反応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「米は日本の主食だし、庄内平野みたいなのところもあるから高いはず、85%くらい？」 ・「果物は全国的に色々なものを作っていたから半分くらいはありそう」 <p>④味噌汁は日本の料理と「言える」か「言えない」かを調べた結果をもとに班で話し合う。</p> <p>⑤味噌汁は日本の料理と「言える」か「言えない」かを判断して、根拠とともに、ノートに書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○『食料自給率』について記載してある図書資料を根拠として、自分の意見をまとめ、班員に紹介する。 ○班員のデータを見比べて自分の考えを整理する。

4. 考察 (成果や課題等)

<ul style="list-style-type: none"> ○班員に根拠を示すことで、情報の読み取りをきちんと行おうとする意欲が高まった。 ○自分の見つけた根拠だけでなく、班員間の意見交換を通して複数の情報を見比べ、総合的に判断することができた。 ●最新の統計データを揃えることがなかなか難しいので、あらかじめ準備しておく必要がある。
